

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	1	事業名	議会事務局新型コロナウイルス感染症対策事業	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	143,000円	事業所管	議会事務局	
うち交付金	143,000円			
事業の内容	(目的) 検査キット必要数を確保することで新型コロナウイルス感染拡大防止を万全にし、コロナ禍においても支障のない議会運営を図る。			
	(対象) 浜中町			
	(内容) 町議会運営における感染拡大防止を図るため検査キットを購入する。			
事業実施状況	(事業実績) 新型コロナウイルス抗原検査キット一式 143,000円			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 抗原検査キットを揃えられたことで、感染拡大が続く中でも感染対策が可能となり、安定した議会運営が可能となった。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	2	事業名	庁舎等新型コロナウイルス感染症対策事業（窓口業務用）	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	338,000円	事業所管	総務課	
うち交付金	338,000円			
事業の内容	<p>(目的) 庁舎内の全ての窓口（庁舎1階の19か所、庁舎2階の6か所）において消毒の際に使用するペーパータオルを用意することで、コロナ禍においても安心して利用できる窓口の管理運営を図る。</p>			
	<p>(対象) 浜中町</p>			
	<p>(内容) コロナ禍における役場庁舎等への来庁者等の感染拡大防止を図るため、消毒用のペーパータオルを購入する。</p>			
事業実施状況	<p>(事業実績) ペーパータオル購入 376,200円</p>			
事業の評価・効果検証	<p>(評価・効果検証) 庁舎内の全ての窓口において消毒の際に使用するペーパータオルを用意し、すでに購入済みであった消毒液とあわせて使用したことで感染対策が図られ、安心して利用できる窓口の管理運営が可能となった。</p>			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	3	事業名	庁舎等新型コロナウイルス感染症対策事業（職員用）	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	736,000円	事業所管	総務課	
うち交付金	736,000円			
事業の内容	<p>（目的） 庁舎で勤務する職員のクラスターの発生を防ぐためコロナ禍においても安心して利用できる庁舎の管理運営を図る。</p>			
	<p>（対象） 浜中町</p>			
	<p>（内容） 役場庁舎等への来庁者等の感染拡大防止を図るため検査キットを購入する。</p>			
事業実施状況	<p>（事業実績） 新型コロナウイルス抗原検査キット一式 736,000円</p>			
事業の評価・効果検証	<p>（評価・効果検証） 庁舎内で勤務する職員において感染の心配がある場合、抗原検査キットを使用して感染の有無を確認することができたことから適切な対応を取ることができた。来庁者等にも感染拡大をさせない対策を取ることができた。</p>			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	4	事業名	温浴施設向けキャッシュレスシステム等導入事業	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	17,600,000円	事業所管	商工観光課	
うち交付金	17,600,000円			
事業の内容	(目的) 町内にある温浴施設において、キャッシュレスシステムを導入することで人同士の接触を減らし、新型コロナウイルス感染対策と安心できる経済活動を進める。			
	(対象) 浜中町			
	(内容) 感染対策のためキャッシュレスシステムを導入する。			
事業実施状況	(事業実績) 温浴施設向けシステム一式 17,600,000円			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 町民や観光客といった施設利用者及び施設職員の感染対策のため、システムを導入したことで人同士の接触機会を減らすことが可能となった。クラスター発生が0であり、新型コロナウイルス感染症対策の強化が図られた。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	5	事業名	地方バス路線維持対策補助事業	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	10,795,000円	事業所管	企画財政課	
うち交付金	10,795,000円			
事業の内容	(目的) 通院等の利用が多い生活路線に対し、新型コロナウイルス感染対策と路線維持確保が継続できるようにする。			
	(対象) 浜中町民			
	(内容) 町外の病院等への通院に必要なバス路線の安定的な運行を確保するためバス事業者に補助する。			
事業実施状況	(事業実績) 地方バス路線維持対策補助 10,795,000円 (利用客数、走行距離等の令和4年度実績による)			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) コロナ禍においても町外への通院等の利用に支障が出ないようバスの運行支援を行った結果、通院等の生活路線の維持が図られた。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	6	事業名	支援システム運用事業	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	5,500,000円	事業所管	税務課	
うち交付金	5,500,000円			
事業の内容	(目的) 固定資産関係システム等が利用できることで人同士の接触機会を減らし、新型コロナウイルス感染症対策を図る。			
	(対象) 浜中町			
	(内容) 新システム1機を導入する。			
事業実施状況	(事業実績) 固定資産評価支援システム一式 5,500,000円			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 新システムの運用により、人との接触機会を減らすとともにコロナ禍における税務業務を円滑に行うことができた。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	7	事業名	監査事務局新型コロナウイルス感染症対策事業	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	12,000円	事業所管	議会事務局	
うち交付金	12,000円			
事業の内容	(目的) 監査事務局における新型コロナウイルス感染症対策を図るため検査キットを購入する。			
	(対象) 監査事務局			
	(内容) 新型コロナウイルス感染症対応のための検査キット購入			
事業実施状況	(事業実績) 新型コロナウイルス抗原検査キット一式 12,000円			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 監査委員と関係職員の感染対策が図られ適切な監査の運営が可能となった。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	8	事業名	地域活動支援センター等新型コロナウイルス感染症対策事業	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	18,000円	事業所管	健康福祉課	
うち交付金	18,000円			
事業の内容	(目的) 地域活動支援センター・子ども発達支援センターにおける新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため消毒液を購入する。			
	(対象) 地域活動支援センター・子ども発達支援センター			
	(内容) 新型コロナウイルス感染症対応のための消毒液購入			
事業実施状況	(事業実績) 抗菌用アルコール製剤 18,000円			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 施設利用者と施設職員の感染対策強化のため消毒液を購入したことでクラスター発生を0とすることができ適切な運営を図ることが可能となった。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	9	事業名	福祉施設新型コロナウイルス感染症対策介護施設支援事業	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	24,976,000円	事業所管	健康福祉課	
うち交付金	24,976,000円			
事業の内容	(目的) 特別養護老人ホーム施設がサービスを継続して提供するため、新型コロナウイルス感染症対策を行いつつ必要なサービスを提供する体制を支援する。			
	(対象) 特別養護老人ホーム施設			
	(内容) 施設運営に必要な費用を支援する。			
事業実施状況	(事業実績) 特別養護老人ホーム事業（施設改修費+支援金+運営費） 24,976,000円			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 施設利用にあたり必要な感染対策にかかる改修費と運営に係る費用を支援したことで、コロナ禍においても施設のサービス提供が滞らないようにすることができた。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	10	事業名	敬老バス回数券支給事業	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	2,216,000円	事業所管	健康福祉課	
うち交付金	2,216,000円			
事業の内容	(目的) コロナ禍において、生活基盤の弱い町内在住の高齢者を対象に、生活に必要な移動を支援するため、回数券を支給する。			
	(対象) 浜中町民			
	(内容) 対象となる高齢者に回数券を支給する。			
事業実施状況	(事業実績) 回数券 2,216,000円 (対象者739人分)			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 自家用車を持っていない等の理由で単独での移動が困難な対象町民に対する支援ができたことで通院等のニーズに応えることができた。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	11	事業名	町立保育所感染予防対策事業	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	1,091,000円	事業所管	町立保育所	
うち交付金	1,080,000円			
事業の内容	(目的) 町立保育所（常設2か所、へき地3か所）における新型コロナウイルス感染症対策を図る。			
	(対象) 町立保育所			
	(内容) 感染対策に必要な消耗品を購入する。			
事業実施状況	(事業実績) 消毒用エタノール 157,080円 手指消毒用アルコール 63,250円 ペーパータオル 314,600円 使い捨て手袋 254,265円 使い捨て防水シート 97,152円 キッチンワゴン 44,000円 使い捨てマスク 160,653円			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 感染対策として必要な消毒用エタノール等の消耗品の購入により感染対策がはかられた。また、人同士の接触を減らせるよう備品の購入ができたことで更なる感染対策が可能となった。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	12	事業名	検診・保健事業等新型コロナウイルス感染症対策事業	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	44,000円	事業所管	健康福祉課	
うち交付金	44,000円			
事業の内容	(目的) 各種保健事業実施時における新型コロナウイルス感染症対策を図るため、消耗品を購入する。			
	(対象) 浜中町			
	(内容) 各種保健事業実施における感染対策のため消耗品を購入する。			
事業実施状況	(事業実績) 手指消毒液 30,000円 物品用消毒液 14,000円			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 感染対策に必要な消耗品を揃えられたことで、各種保健事業実施時にクラスター発生が抑えられるなどの効果があり、安心した事業継続が図られた。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	13	事業名	インフルエンザ予防接種事業	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	2,961,000円	事業所管	健康福祉課	
うち交付金	2,961,000円			
事業の内容	(目的) コロナ禍において、新型コロナウイルス感染症とのツインデミックを避けるためインフルエンザワクチン接種を進める。			
	(対象) 浜中町民			
	(内容) インフルエンザ予防接種委託。			
事業実施状況	(事業実績) インフルエンザ予防接種委託一式 2,961,000円			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 更なる感染対策として、65歳以上対象者、生活保護、13歳未満対象者、13歳以上対象者、13歳未満生保世帯、13歳以上生保世帯の接種を進めることができた。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	14	事業名	インフルエンザ予防接種料助成事業	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	48,000円	事業所管	健康福祉課	
事業実績額	48,000円			
事業の内容	(目的) コロナ禍における新型コロナウイルス感染症とのツインでミックを避けるため、町外においてインフルエンザワクチン予防接種をする町民への助成をすることで、費用負担の軽減を図る。			
	(対象) 浜中町民			
	(内容) 町外においてインフルエンザワクチン予防接種をする町民への助成。			
事業実施状況	(事業実績) 対象者助成額 48,000円			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 更なる感染対策を進めるため、65歳以上対象者、生活保護対象者、13歳未満対象者、13歳以上対象者の接種を進めることができた。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	15	事業名	齋場感染予防対策事業	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	7,000円	事業所管	住民環境課	
うち交付金	7,000円			
事業の内容	(目的) 齋場館内の消毒等に使用するハンドタオルを購入し、新型コロナウイルス感染症対策を図る。			
	(対象) 浜中町			
	(内容) 感染対策に係る消耗品購入			
事業実施状況	(事業実績) ハンドタオル 7,000円			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 感染対策に必要な消耗品の購入があったため、施設利用者や施設職員のクラスター発生を0とし、新型コロナウイルス感染症対策の強化を図ることができた。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	16	事業名	農業振興用WEB会議機材導入事業	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	211,000円	事業所管	農林課	
うち交付金	189,000円			
事業の内容	(目的) コロナ禍における町内への新規就農等に係る会議については、WEBによるものが一般的になっていることから、新型コロナウイルス感染症対策も兼ね機材を購入する。			
	(対象) 浜中町			
	(内容) 会議のオンライン化に対応するため機材を購入する。			
事業実施状況	(事業実績) ノートパソコン、WiFi機器、関係ソフト一式 211,000円			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 機器一式購入によりWEB会議等を利用することで人との接触を減らすことが可能となり、会議等における農業関係者の感染を0とすることができた。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	17	事業名	産業振興奨励事業（急速冷凍機更新事業）	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	5,152,000円	事業所管	水産課	
うち交付金	5,152,000円			
事業の内容	(目的) 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている水産加工業に設備面の支援を行うことで、安定的な事業が継続できるようにする。			
	(対象) 町内漁業協同組合			
	(内容) 設備の更新の支援を行うことで水産加工業の安定化を図る。			
事業実施状況	(事業実績) 更新機材20,609,000円×25%（補助率）－250円（端数切捨て）＝5,152,000円			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 感染拡大により影響を受けている町内の水産加工業において、機材1機を更新したことで事業の安定化に寄与することができた。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	18	事業名	地域経済活性化促進事業（キャッシュレスシステム運用に係るポイント還元（付与）事業）	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	3,000,000円	事業所管	商工観光課	
うち交付金	3,000,000円			
事業の内容	<p>(目的)</p> <p>キャッシュレス化を進めることで接触機会を減らし、新型コロナウイルス感染症対策を進めるとともに、ポイント還元等を行うことで消費の喚起を図る。</p>			
	<p>(対象)</p> <p>浜中町</p>			
	<p>(内容)</p> <p>町内商工業者全体での売上げ増が出るように支援するとともに、キャッシュレス化を進めることで町内の消費喚起を図る。</p>			
事業実施状況	<p>(事業実績)</p> <p>2,000,000円（通常分1%）+1,000,000円（ボーナス分4%）=3,000,000円</p>			
事業の評価・効果検証	<p>(評価・効果検証)</p> <p>キャッシュレス化により人同士の接触機会の減少が図られ感染対策の強化となった。また、町内で利用可能なポイントの還元支援したことで町内消費喚起が図られた。</p>			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	19	事業名	国定公園PR資材作成事業	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	649,000円	事業所管	商工観光課	
事業実績額	649,000円			
事業の内容	(目的) 国定公園のPR用冊子を作製することで、新型コロナウイルス感染症の影響で減少した観光客等の来町を促し、地域経済の活性化につなげる。			
	(対象) 浜中町			
	(内容) 観光振興につなげるための冊子作製。			
事業実施状況	(事業実績) オールカラーB5判：小冊子タイプ作製 649,000円			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) コロナ禍により観光需要が低迷しており、新たなPRが必要であったが、新たな冊子の完成により町外へのPR効果が増え、来町者が若干増加するなど観光振興につながった。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	20	事業名	国定公園案内表示等設置事業	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	1,232,000円	事業所管	商工観光課	
うち交付金	1,232,000円			
事業の内容	(目的) 国定公園の案内板等を作成・設置し、新型コロナウイルス感染症の影響で減少した観光客等の来町を促し、地域経済の活性化につなげる。			
	(対象) 浜中町			
	(内容) 国定公園の案内板等を作成・設置			
事業実施状況	(事業実績) アルミ製案内看板 550,000円×2基=1,100,000円 外国語翻訳QRコードプレート作成 66,000円×2基=132,000円			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 来町者に国定公園を分かりやすく示すことで、認知度アップにつながり、当町の魅力を発信することができた。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	21	事業名	中山間地域活性化施設感染対策事業	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	29,000円	事業所管	商工観光課商工労働係	
うち交付金	24,000円			
事業の内容	(目的) 中山間地域活性化施設における新型コロナウイルス感染対策として、消毒用アルコール等を購入する。			
	(対象) 浜中町商工会			
	(内容) 商工会の電子地域通貨システム導入事業に対する補助金			
事業実施状況	(事業実績) 消毒用アルコール 15,000円 ペーパータオル 6,270円×2箱=12,540円 (一般財源：4,000円充当)			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 浜中町商工会が実施する電子地域通貨システム導入事業に対する補助を行うことで、非接触型決済システムを町内で広めることが可能となり、事業開始時には37事業者が導入。2,328世帯に決済用カード1枚を浜中町商工会から配布したことで域内経済循環を活性化が図られるとともに、導入店舗では現金のやり取りが一部減ったことで新型コロナウイルス感染症の感染拡大リスクを減らすことが可能となったところではあるが、町民の利便性の向上及び感染症拡大防止の観点から導入事業者の拡大策が継続して実施されている。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	22	事業名	浜中消防署新型コロナウイルス感染対策事業	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	672,000円	事業所管	商工観光課観光係	
事業実績額	672,000円			
事業の内容	(目的) 傷病者及び隊員等の新型コロナウイルス感染症対策強化を図る。			
	(対象) 霧多布湿原センター ふれあい交流・保養センター			
	(内容) 体温検知顔認証カメラ2台の購入			
事業実施状況	(事業実績) 感染症対策用消耗品(消毒液等) 748,000円 (一般財源:76,000円充当)			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 施設利用者の安心感と信頼感が向上され、スタッフの感染リスクの低減にもつながり、さらには体温測定スタッフを常駐させることなく開館が継続可能になるなど労務コストの削減にも繋がった。 新型コロナウイルス感染症の影響により施設利用者数は従前の水準には戻らず、本設備投資は入館者数の増には直接的に繋がっていない現状にあるが、とりわけ町外からの来客を受付する観光拠点に設置したことにより、町内における感染拡大防止対策として十分な効果を継続して発揮している。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	23	事業名	スクールカウンセラー活用事業（小学校）	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	176,000円	事業所管	町民課生活環境係	
うち交付金	176,000円			
事業の内容	<p>(目的)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で心理的な負担を受けた児童等が、カウンセリングを受けることで、安心した学校生活を送られる環境を作る。</p>			
	<p>(対象)</p> <p>町内全世帯</p>			
	<p>(内容)</p> <p>ごみ袋の配布 ごみ袋の作成・購入代、封筒代、郵送料</p>			
事業実施状況	<p>(事業実績)</p> <p>報償 206,400円 費用弁償（カウンセラーが町内不在のため、町外の先生に依頼することによる） 5,560円×16回=88,960円 （一般財源：31,000円充当）</p>			
事業の評価・効果検証	<p>(評価・効果検証)</p> <p>基準日とした令和2年9月1日以後に転出又は単身世帯者の死亡等により受取らなかった（又は受取れなかった）67世帯を除く2,420世帯の内、2,411世帯へ配布を行った。配布を開始した令和3年1月から半年間の町指定ごみ袋可燃40L（有料）の販売枚数が前年比▲12,360枚となったことから、家庭用の無料ごみ袋配布により家庭ごみ排出に係る負担の軽減につながったことが確認できる。</p>			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	24	事業名	教師用デジタル教科書等導入事業（小学校）	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	526,000円	事業所管	町民課生活環境係	
うち交付金	526,000円			
事業の内容	(目的) 新型コロナウイルス感染症対策として、教師用のデジタル教科書等を購入し学校のICT化を進める。			
	(対象) 浜中町斎場			
	(内容) 斎場の改修工事 合併処理浄化槽設置及びトイレ改修、空調機器設置			
事業実施状況	(事業実績) デジタル教科書759円×4校+デジタル新指導書22,000円×2教科×4校＝179,036円（5年生用） デジタル教科書737円×4校+デジタル新指導書22,000円×2教科×4校＝178,948円（6年生用） （一般財源：36,000円充当）			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 熱交換形換気機器を整備することで、換気状態を継続しても室内の温度変化を最小限に抑えることができ、斎場使用時においては管理人が空調を作動させることにより、管理人が火葬対応中においても控室は常時換気の状態を保つことができるようになった。また、汲取り式であったトイレは、合併処理浄化槽設置により水洗化することで衛生面の改善行い、手洗いに自動水洗を設置することで新型コロナウイルス感染症の接触による感染対策を図ることができた。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	25	事業名	スクールカウンセラー活用事業（中学校）	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	246,000円	事業所管	総務課総務係ほか	
うち交付金	130,000円			
事業の内容	<p>（目的） 新型コロナウイルス感染症の影響で心理的な負担を受けた生徒等が、カウンセリングを受けることで、安心した学校生活を送られる環境を作る。</p>			
	<p>（対象） 役場本庁舎（正面玄関・職員玄関）、茶内支所、浜中支所 総合文化センター</p>			
	<p>（内容） 体温検知顔認証カメラ5台の購入</p>			
事業実施状況	<p>（事業実績） 報償 756,800円 費用弁償（カウンセラーが町内不在のため、町外の先生に依頼することによる） 5,560円×16回= 88,960円 （一般財源：85,000円充当）</p>			
事業の評価・効果検証	<p>（評価・効果検証） 体温検知顔認証カメラを来庁者が多い施設に設置したことで、感染された方や感染が疑われる方の施設入館を未然に防ぐことが可能となり、施設における感染拡大防止を図ることができた。</p>			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	26	事業名	教師用デジタル教科書等導入事業（中学校）	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	598,000円	事業所管	総務課総務係	
うち交付金	518,000円			
事業の内容	(目的) 新型コロナウイルス感染症対策として、教師用のデジタル教科書等を購入し学校のICT化を進める。			
	(対象) 役場本庁舎			
	(内容) アクリルパーテーションの設置			
事業実施状況	(事業実績) デジタル教科書715円×12学級+デジタル新指導書22,000円×2教科×3学年×4校=536,580円（全学年用） （一般財源：55,000円充当）			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 役場庁舎における住民窓口のみならず、会議室や執務室にアクリルパーテーションを設置したことで来庁者や職員の感染対策が図られ、クラスターの発生防止も図ることができた。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	27	事業名	部活下校バス運行事業	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	326,000円	事業所管	総務課交通安全係	
うち交付金	297,000円			
事業の内容	(目的) 冬季は夏季に比べ車内換気が不十分になることが多いため、1台当たりの乗車人数を少なくすることで、長時間乗車する生徒の新型コロナウイルス感染症対策を実施する。			
	(対象) 町営バス			
	(内容) 町営バスに料金箱を設置			
事業実施状況	(事業実績) 冬季部活下校バス運行委託料 330,715円 (一般財源：34,000円充当)			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 町民の移動手段として重要な役割を果たしている町営バスの運行において、料金箱が設置されたことで利用者と乗務員の直接的な接触が避けられ、感染対策と利用者の安心を確保することができた。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	28	事業名	スクールカウンセラー活用事業（高等学校）	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	346,000円	事業所管	福祉保健課福祉係	
うち交付金	173,000円			
事業の内容	<p>(目的)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で心理的な負担を受けた生徒等が、カウンセリングを受けることで、安心した学校生活を送られる環境を作る。</p>			
	<p>(対象)</p> <p>町内の介護事業者</p>			
	<p>(内容)</p> <p>町内の介護事業者へ交付金を交付</p>			
事業実施状況	<p>(事業実績)</p> <p>報償 206,400円 費用弁償（カウンセラーが町内不在のため、町外の先生に依頼することによる） 8,120円×16回=129,920円 （一般財源：36,000円充当）</p>			
事業の評価・効果検証	<p>(評価・効果検証)</p> <p>町内の介護事業者等が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を講じ、必要なサービスを提供する体制の構築を図ることにより、施設利用者及び職員が安心して施設を利用し、介護サービスを継続することができ、介護者の介護負担の軽減につなげることができたと考える。また、感染拡大防止策を支援することで、介護施設の負担を軽減することができ、円滑な運営の一助となることができたと認識している。</p>			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	29	事業名	高等学校パソコン等導入事業
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日		
事業実績額	8,118,000円	事業所管	福祉保健課福祉係
うち交付金	8,099,000円		
事業の内容	(目的) ギガスクール用パソコン等を導入することで、コロナ渦における教育現場のデジタル化を進める。		
	(対象) 町内の介護事業者		
	(内容) 町内の介護事業者へ補助金を交付（1,500千円を上限）		
事業実施状況	(事業実績) 文化センター用（本体119,000円+その他ソフト等63,100円）×1.1=200,310円 図書用（本体119,000円+ソフト18,000円）×1.1=150,700円 （一般財源：37,000円充当）		
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、収入が減収している町内の介護事業者に対し、浜中町新型コロナウイルス感染症対策介護施設等事業継続補助金を交付することで、安定的な事業の継続を図り、施設利用者の介護サービスや介護予防対策の継続及び介護者の介護負担軽減につなげることができたと考えられる。また、施設職員の安定した雇用の場の確保の一面を支える事業としての効果もあったと思われる。		

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	30	事業名	総合文化センターパソコン導入事業	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	349,000円	事業所管	福祉保健課福祉係	
うち交付金	315,000円			
事業の内容	(目的) 新型コロナウイルス感染症対策として、文化センター用と図書用の2か所のパソコンを導入することで施設内のICT化を図る。			
	(対象) 町内在住の75歳以上の高齢者			
	(内容) 町内在住の75歳以上の高齢者に対し、一律30,000円の給付金を給付			
事業実施状況	(事業実績) 図書返却ポスト105,600円+図書除菌機316,800円=422,400円 (一般財源：43,000円充当)			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための外出自粛に伴い、その機会の喪失等により精神的に多大な影響を受けた高齢者に対し、浜中町高齢者生活支援給付金を支給することにより、高齢者の生活不安を解消し、心豊かな日常生活の継続、さらには心身の健康の維持増進の一助となったと考える。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	31	事業名	総合文化センター図書室感染対策事業	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	436,000円	事業所管	福祉保健課福祉係	
うち交付金	436,000円			
事業の内容	(目的) 総合文化センター内の図書用において、消毒等により新型コロナウイルス感染症対策を図る。			
	(対象) 老人福祉センター・母子健康センター			
	(内容) 老人福祉センター・母子健康センターの感染防止を図るための消耗品の購入			
事業実施状況	(事業実績) 図書返却ポスト105,600円+図書除菌機316,800円=422,400円 (一般財源：43,000円充当)			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 老人福祉・母子健康センターの感染防止を図るために消耗品を購入し、感染症対策を徹底することにより、センター利用者及び職員の安全を確保することができた。また、このことにより住民に接することが多い職務を円滑に遂行することができ、安全安心な住民サービスを提供することができたものと考え			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	32	事業名	総合体育館感染対策事業
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日		
事業実績額	26,000円	事業所管	福祉保健課健康推進係
うち交付金	26,000円		
事業の内容	(目的) 総合体育館において、消毒関係用品を購入し利用者等の新型コロナウイルス感染対策を図る。		
	(対象) 浜中町		
	(内容) 健診等、各種保健事業実施時における感染防止を図るための消耗品、備品購入		
事業実施状況	(事業実績) 図書返却ポスト105,600円+図書除菌機316,800円=422,400円 (一般財源：43,000円充当)		
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 事業実施により、健康診査等各種保健事業実施会場の感染症対策が強化でき、スタッフや対象者が安心・安全に健診を実施・受診することができた。また、健康診査等各種保健事業を通しての感染者はいなかった。		

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	33	事業名	町民パークゴルフ場券売機導入事業	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	609,000円	事業所管	福祉保健課健康推進係	
うち交付金	609,000円			
事業の内容	(目的) 町民の憩いの場となっているパークゴルフ場において、券売機を導入し、人との接触を避けることで新型コロナウイルス感染症対策を図る。			
	(対象) 町立浜中歯科診療所 町立茶内歯科診療所			
	(内容) 町立浜中歯科診療所、町立茶内歯科診療所の感染防止を図るための消耗品購入、修繕			
事業実施状況	(事業実績) 券売機 573,000円×1.1=630,300円 (一般財源：64,000円充当)			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 事業実施により、待合室及び診療室内の感染防止が図られ、スタッフや利用者の安心・安全につながり、誰一人感染することなく医療を提供することができた。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	34	事業名	地場産食材消費拡大事業	
事業期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			
事業実績額	1,906,000円	事業所管	浜中診療所事務局	
うち交付金	1,906,000円			
事業の内容	(目的) コロナ渦において、消費低迷する地場産食材を学校給食に提供し、消費拡大を図る。			
	(対象) 町立浜中診療所			
	(内容) 町立浜中診療所における感染防止を図るための消耗品の購入			
事業実施状況	<p>(事業実績)</p> <p>消耗品購入費</p> <p>地場産食材提供 (小・中・高等学校) 1,000,000円</p> <p>地場産牛乳提供 (10/1ヵ月143本) $338円 \times 143本 \times 12ヵ月 \times 1.1 = 638,008円$</p> <p>地場産ほえいとん提供 $2,820円 \times 52kg \times 1.1 = 161,304円$</p> <p>高等学校牛乳代補助 $19円 \times 115本 \times 185日 = 404,225円$</p> <p>(一般財源：22,100円充当)</p>			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 事業により感染症対策強化が図られ、医師及び看護師等への感染もなく、地域の医療拠点として町民から信頼される医療提供ができた。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	35	事業名	商品券配布事業【国のR3予算分】	
事業期間	令和4年9月5日～令和5年1月31日			
事業実績額	2,104,600円	事業所管	町立保育所保育業務係	
うち交付金	2,104,600円			
事業の内容	(目的) コロナ渦における物価高騰等に直面する全町民に対し、生活を支援するため町内で利用できる商品券を交付する。			
	(対象) 町立保育所（常設1カ所・へき地3カ所）			
	(内容) 町立保育所（常設1カ所・へき地3カ所）における感染防止を図るための消耗品購入、自動水栓への修繕			
事業実施状況	(事業実績) 商品券 5,460人×10,000円（1人10,000円）=54,600,000円 商工会事務委託料 846,760円 商品券印刷製本費 905,660円 通信運搬費 958,170円			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 飛沫防止パネルは各保育室の机の上に設置し、園児の製作活動や給食時等、対面による活動時の飛沫予防に活用された。 水栓の自動化により、手洗い時の間接的な接触が回避され園児の感染リスクが減少した。 飛沫予防や園児同士の接触の減少により、感染症対策が徹底されたことにより、保育所に通所する園児や保育士等職員からは感染者は発生しておらず、感染防止の徹底を図ることができた。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	36	事業名	商品券配布事業【国のR4予算分】	
事業期間	令和4年9月5日～令和5年1月31日			
事業実績額	33,928,000円	事業所管	教育委員会管理課総務係	
うち交付金	33,928,000円			
事業の内容	(目的) コロナ渦における物価高騰等に直面する全町民に対し、生活を支援するため町内で利用できる商品券を交付する。			
	(対象) 町内小学校3校、中学校4校			
	(内容) 感染症対策として、町内小・中学校の手洗い場等の水栓を自動水栓に取替			
事業実施状況	(事業実績) 商品券 5,460人×10,000円(1人10,000円) =54,600,000円 商工会事務委託料 846,760円 商品券印刷製本費 905,660円 通信運搬費 958,170円			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 蛇口の場合、手を洗うために蛇口を開けたときに手に付いた菌が蛇口に移り、洗い終わって蛇口を閉めるときに蛇口の菌が手に移ってしまうが、自動水栓は蛇口のない非接触なので菌の付着が避けられ、学校での感染はなく感染予防につながった。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	37	事業名	商品券配布事業【重点交付金分】	
事業期間	令和4年9月5日～令和5年1月31日			
事業実績額	1,182,000円	事業所管	霧多布高校管理係	
うち交付金	1,182,000円			
事業の内容	(目的) コロナ渦における物価高騰等に直面する全町民に対し、生活を支援するため町内で利用できる商品券を交付する。			
	(対象) 北海道霧多布高等学校			
	(内容) 町立高等学校の手洗い場等の水栓を自動水栓（湯水混合）への取替			
事業実施状況	(事業実績) 商品券 5,460人×10,000円（1人10,000円）=54,600,000円 商工会事務委託料 846,760円 商品券印刷製本費 905,660円 通信運搬費 958,170円			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 自動水栓により蛇口からの新型コロナウイルスをはじめとした、他のウイルス感染予防が図られた。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	38	事業名	国産粗飼料利用拡大緊急酪農対策事業	
事業期間	令和4年11月29日～令和4年12月15日			
事業実績額	17,901,000円	事業所管	教育委員会管理課学校教育係	
うち交付金	17,901,000円			
事業の内容	(目的) コロナ禍における町内酪農家が購入する粗飼料等の価格高騰に対し、町が不足分を補填する。			
	(対象) 町内小学校4校、中学校4校			
	(内容) 児童生徒用タブレット端末の1人1台整備に係る端末購入			
事業実施状況	(事業実績) 町内乳牛頭数12,786頭×1,400円(乳牛1頭当たり) = 17,900,400円			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 文部科学省のGIGAスクール構想の一人1台端末の不足分109台に対し、109台のタブレット端末を100%導入できた。 問題などをデータで提出することで、ペーパーレスにすることができた。 自分の意見をTeamsなどを活用して投稿することで、みんなの意見がすぐ確認でき、交流時間の短縮ができた。 他者との直接的な接触を避けて交流ができるので、新型コロナウイルス感染症対策にもつながっていると期待できる。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	39	事業名	浜中町子育て家庭生活支援給付金事業	
事業期間	令和4年11月1日～令和5年2月28日			
事業実績額	7,860,000円	事業所管	学校給食センター業務係	
うち交付金	7,140,000円			
事業の内容	(目的) 新型コロナウイルス感染症及び燃料代の高騰等による影響に鑑み、高校生以下の児童生徒（こども医療費の対象者）に対し、1人当たり10,000円を支給する。			
	(対象) 浜中町			
	(内容) 感染症拡大により消費低迷する地場産食材を学校給食に提供			
事業実施状況	(事業実績) 10,000円（給付金）×700人（子ども医療費の対象者）=7,000,000円 事務費：140,000円			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 農家及び漁家への経営継続支援につながり、コロナ禍において経営へ及ぼす影響を低減させる効果があった。 農家及び漁家の経営安定につながる事業であり、非常に有効である。			

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証シート

事業No.	40	事業名	介護施設燃料等高騰対策支援事業	
事業期間	令和5年2月27日～令和5年3月15日			
事業実績額	2,301,000円	事業所管	釧路東部消防組合浜中消防署	
うち交付金	2,301,000円			
事業の内容	(目的) 町内の民間介護施設に対して、コロナ禍における電気料及び燃料代の高騰による維持経費の影響分を支援する。			
	(対象) 釧路東部消防組合浜中消防署			
	(内容) 傷病者及び救急隊員の感染防止強化のための被服、備品の購入			
事業実施状況	(事業実績) 施設1：2,108,000円、施設2：193,000円（各施設電気料と燃料代影響額合計） 2,108,000円+193,000円=2,301,000円			
事業の評価・効果検証	(評価・効果検証) 感染防止ヘルメット（シールド付き）の購入により、新型コロナウイルス感染症感染防止対策として、救急出動時に傷病者の飛沫からの感染予防が図られているだけでなく、出動するまでの個人装備着装の時間短縮にも繋がっている。 洗濯乾燥機については、隊員被服の洗浄用として通常汚物洗浄との二分化し、より感染リスクの回避が図られている。			